

## 第29回産業立地実務研修会 カリキュラム

日時	研修内容	講師	
① 6 / 20 (火)	13:30～	主催者挨拶	(一財)日本立地センター 専務理事 黒岩 理
	13:35～	ガイダンス、事務局紹介	(一財)日本立地センター 事務局
	13:40～ 14:40 <60分>	最近の企業立地動向について	(一財)日本立地センター 産業立地部 主任研究員 増川 邦弘
		経済・社会環境や最新の新規事業所立地意向調査、工場立地動向調査などを基に、最近の企業立地動向を解説します。	
	14:55～ 15:55 <60分>	経済産業省における企業立地の施策展開について	経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業グループ 地域未来投資促進室
		これまでの立地政策の流れから地域未来投資促法、地方拠点強化税制、産業クラスター政策、地域経済構造分析など、地方創生を推進する政府の施策を説明します。	
① 6 / 20 (火)	16:05～ 17:05 <60分>	企業の取り組み紹介① 山形への進出の経緯と事業展開	(株)ナカノアパレル 代表取締役社長 中野憲司 氏
		2016年5月に工場のある南陽市へ本社登記を移転、地方拠点強化税制を活用した山形県内への本社移転第一号となりました。その理由として、災害へのリスク回避や地方の雇用確保などを挙げています。進出の経緯や自治体に期待することについてお話しいただきます。	
17:30～19:00	情報交換会(自由参加)		
② 6 / 21 (水)	10:00～ 11:20 <80分>	農地転用許可制度について	農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課
		農業振興地域制度や農地転用許可制度の基本的な仕組みや概要を説明するとともに、行政担当者が実際に農地転用許可を事務する際のポイントなどを解説します。	
	11:30～ 12:30 <60分>	改正農工法(農村産業法)の概要と活用について	農林水産省 農村振興局 農村政策部 地域振興課
		今国会で制定された改正農工法(農村産業法)について、各自治体が活用するためのポイントや今後の取組について、具体的に解説します。	
		昼 食	
	13:30～ 14:30 <60分>	進化する物流不動産とそれを取り巻く環境	(株)フクダ・アンド・パートナーズ 取締役 栄坂 均 氏
	最近の物流業界の動向、物流施設の立地状況や環境変化について解説するとともに、主な立地事例について紹介します。		
② 6 / 21 (水)	14:40～ 15:20 <40分>	地方自治体の取り組み紹介① 浜松市の企業誘致の取組について	浜松市 産業部 産業振興課 企業誘致グループ長 副主幹 小倉 健一郎 氏
		自動車などの産業集積地として知られる静岡県浜松市。その優れた立地環境を活かしつつ、内陸エリアに市独自で産業用地開発を図るなど、浜松市の企業誘致の取組についてお話しします。	
② 6 / 21 (水)	15:30～ 16:30 <60分>	企業の取り組み紹介② モノタロウの事業概要と茨城県進出の背景	(株)MonotaRO 物流部門 笠間ディストリビューションセンター センター長 西尾 浩紀 氏
		工場などで必要とされる製品1,000万アイテムを販売するネット通販会社。2017年2月茨城県笠間市に、ロボットなどを活用し自動化・省力化を推進する最新鋭の物流拠点を竣工したばかり。笠間市への進出の経緯などをお話しいただきます。	

③ 6 / 22 (木)	10:00～ 11:00 〈60分〉	工場立地法の概要	(一財)日本立地センター 産業立地部 部長 藤田 成裕
		工場立地法制定の背景と法律の仕組み、条文用語の具体的な説明をするとともに、その後の規制緩和の流れによる企業立地促進法の制定とその内容、同法に基づく地方自治体の取り組みなど具体的な事例を交えながら解説します。	
	11:10～ 12:10 〈60分〉	産業立地と都市計画	Kプランニングオフィス 代表 齋藤 寛 氏
		産業立地を進める立場から都市計画制度にどのように対処すればいいのか。関連法の体系を紹介し、都市計画に基づく産業用地開発の流れや開発手法について、具体的な事例を使って解説します。	
		昼 食	
④ 6 / 23 (金)	13:10～ 13:50 〈40分〉	地方自治体の取り組み紹介② 岡山県の企業誘致の取組について	岡山県 産業労働部 企業誘致・投資促進課
		中国地域の拠点として産業立地が進む岡山県。近年では、企業向けの補助制度を強化するだけでなく、市町村による売れる工業団地開発を強力に支援するなど、企業誘致および産業用地整備施策について紹介します。	
	14:00～ 15:00 〈60分〉	企業の取り組み紹介③ 福島ガイナックスの事業概要および学校跡地への進出	(株)福島ガイナックス 代表取締役 浅尾 芳宣 氏
		福島県三春町の旧桜中学校にアニメーション制作拠点となるスタジオを設置すると同時に日本初の本格的アニメーションミュージアムを開設。その他、復興支援に向けた地元雇用創出と観光拠点開発の取組についてもお話しいただきます。	
	15:10～15:20	企業誘致事業のご紹介	(一財)日本立地センター 産業立地部 課長 渡邊 章央
	8:00～ 15:00 (15:40)	視察会(自由参加) ・日本ジェネリック(株) つくば工場 ・DPL つくば阿見(マルチテナント型物流センター) * 貸切バスでの移動および昼食を含みます。	2010年に茨城県つくば市に工場を開設、2012年には自社研究所で開発し自社工場で製造した一貫製品を発売開始するなど、事業拡張を続けています。現在、約500品目ものジェネリック医薬品を揃える国内屈指の工場です。また、圏央道の開通に伴い、周辺地域では大規模な物流施設開発が進んでいます。大和ハウス工業(株)が2017年7月に竣工予定のDPL つくば阿見を見学します。

※カリキュラムは都合により変更になる場合があります。